

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ～す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ～す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



親の職場を子供たちが訪問

社員の子供を対象に「ファミリーデー」初開催 北上工場金型部品製造現場を子供が職場見学

**親子・企業共々意義ある
充実したひと時を体験**

パンチ工業は、2022年8月5日、社員の小学生の子供を職場見学に招待するイベント「ファミリーデー」を北上工場(岩手県北上市)で実施した。

当日は、感染症対策を行ったうえ、北上工場の社員11名とその子供14名が参加。普段は滅多に見ることができない親の職場見学や会社に関するクイズ、モノづくり体験などを通して、同社への理解を深めてもらうとともに、職場コミュニケーションの促進を図った。

「ファミリーデー」は、子供たちが、普段は見ることのできない働くお父さんやお母さんの姿に触れることで、働くことの楽しさを感じてもらおうとともに、また、家族が働く職場を知ることによって会社のファンを増やすことを目的に開催した。

保護者である社員には、イベントを通して家族とのコミュニケーションや絆をより深めてもらうことも狙いの一つであるほか、さらに、職場の上司、同僚に対しても、家族との生活の一部を知ってもらうことで育児に対する理解の深化など、相互理解にも役立ち、

コミュニケーション促進にもつなげたいとイベントを開催した。

**働きやすい企業
職場環境を推進**

パンチ工業は、今年度を初年度とする3ヵ年の中期経営計画「バリュークリエーション2024」において、経営基盤の強化策の一つとして「サステナビリティ」の推進を掲げている。

同社にとって、人は“資本”であり、“企業価値の源泉”であるとの考えから「人的資本経営」に取組み、社員ひとり一人が能力を発揮し、生き生きと働ける職場環境の整備にも積極的に取り組んでいる。

また、将来を担う子供たちへ、学びの機会を提供するESGの観点からも、社員やその家族にとってもより魅力的な会社となることを目指している。

**親子で職場を
熱心に見学**

ファミリーデー当日は、親子で元よく挨拶しながら、様々な工作機械を見学。お父さん・お母さんの部署も見学し、どのような仕事をしているかを真剣に聞いていた。



また、クイズ大会では、「パンチ工業の創業者は?」「パンチ工業で働いている人数は?」「会社のロゴマークの由来は?」など、クイズを通じて、会社に対する理解を深めた。

さらに、コマ対戦では、事前に会社が用意したコマを回し、回転する長さ

を競った。コマは北上工場の切削加工機で加工され、レーザー加工機で参加した子供たちの名前が印字され、自分専用のコマによる対戦は、大いに盛り上がるると同時に、加工技術の奥深さを知ってもらう機会にもなった。子供たちは自分の名前が刻印されたコマをお土産として大切に持ち帰った。

このほか、モノづくり体験では子供たちが缶バッジを製作。思い思いのアイデアで個性あふれるバッジを作るなど、親子の絆を深める有意義なひと時を過ごした。

(※資料提供：パンチ工業)

